

2021.03.09

プレスリリース



## 第 30 回京都フランス音楽アカデミー

コロナ禍に屈せず、アカデミー再始動！

2021 年 3 月 16 日(火)～3 月 28 日(日)

京都フランス音楽アカデミーは 1990 年以來毎春、フランスよりトップクラスの演奏家達を教授陣に迎え、全国から約 120 人の受講生を集めてクラシック音楽のマスタークラスを約 2 週間開講。

アカデミーはその規模、歴史、水準の高さから、フランス国外で行われる最も重要なフランス音楽教育の場となっています。



新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年は記念すべき第 30 回の開催中止を余儀なくされました。2021 年を迎えても、フランスより教授陣を招聘することは未だ出来ない状況です。

しかし、移動が難しいこの時期だからこそ、**フランスの教授陣と日本の若手音楽家をつなぐ場所**であり続けたいと願い、京都フランス音楽アカデミーを再び開催することを決定致しました。

京都の会場と、在仏の教授陣を**オンラインでつなぐ初めての試み**です。

移動に制限がある今こそ、日本にいながらフランス音楽教育が受けられるアカデミーには、高い期待が寄せられています。

### 主催者挨拶

感染症拡大の影響の一つに、人々が内向的になり、他者に恐怖心を抱いてしまうことが挙げられます。こうした状況は、観客なしでは成り立たない文化の分野において大きな害を及ぼしています。

音楽家は、ハイレベルなアスリートと同じです。休みなく練習を続ける必要があります、奮起するためにコンクールに出場しなくてはならないのです。

日本の若い音楽家にとりまして、そして来年こそは来日を果たしたいと願う教授陣にとりまして、京都フランス音楽アカデミーは 30 年の間、重要な集いの場であり続けてきました。本年、そのアカデミーを中断せずに開催できることを、私達は大変嬉しく思っております。

京都フランス音楽アカデミー実行委員長 ジュール・イルマン  
(在京都フランス総領事、アンスティチュ・フランセ関西館長)

## ■第 30 回京都フランス音楽アカデミー 開催日程

- マスタークラス(オンライン、受講生対象) : 3月16日(火)~3月28日(日)

### 一般公開イベント(オンライン)

- 公開レッスン : 3月20日(土)・21日(日) 15:15
- 現代音楽特別公開講座: 3月24日(水) 19:00
- 特別講座「初見」: 3月26日(金) 17:30

主催・お問合せ: 京都フランス音楽アカデミー実行委員会(アンスティチュ・フランセ関西内)

Tel. 075-761-2114

詳細: [academie.institutfrancais.jp](http://academie.institutfrancais.jp)

後援: 京都市、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本、在京都フランス総領事館

助成: 公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション、笹川日仏財団

協賛: 稲畑産業株式会社、パウエル・フルート・ジャパン、株式会社 旭堂楽器店

教育提携: パリ・エコール・ノルマル音楽院、パリ国立高等音楽院

IKK INABATA & CO. LTD.

Roym Music  
Foundation  
ロームミュージックファンデーション



FONDATION  
FRANCO-  
JAPONNAISE  
SASAKAWA

école normale  
de musique de paris  
alfred cortot

CONSERVATOIRE  
NATIONAL SUPÉRIEUR  
DE MUSIQUE ET  
DE DANSE DE PARIS

## ■マスタークラス ※一般には非公開

例年はフランスより教授陣を招いて開催するマスタークラスを、今回初めてオンラインで開催します。

受講するのは、審査を通過した日本全国の、約70名の音楽学生等。

会場となるアンスティチュ・フランセ関西に全国より受講生が集い、ピアノが設置された各教室には伴奏者とフランス語の通訳が同席します。クオリティの高い通信設備を用いて、京都の各教室と、在仏のフランス教授陣をつなぎ、オンラインレッスンを開講します。

日程: 3月16日(火)~3月28日(日)

会場: アンスティチュ・フランセ関西一京都(京都市左京区吉田泉殿町8)

**開講クラス:** 声楽: マリー=テレーズ・ケレル/ピアノ: クレール・デゼール/ピアノ: エマニュエル・シュトロッセ/ピアノ: エリック・ベルショ/ヴァイオリン: オリヴィエ・シャルリエ/ヴァイオリン: レジス・パスキエ/ヴィオラ: ブルーノ・パスキエ/チェロ: アンリ・ドゥマルケット/フルート: ジャン・フェランディス/クラリネット: フローラン・エオー/特別講座(オーケストラスタディ・室内楽): ディアナ・リゲティ



## ■ 一般公開イベント(オンライン)

### ■ 公開レッスン

京都フランス音楽アカデミーで開講するマスタークラスは、全クラス非公開のため、各教授1回 60 分の公開レッスンを開催します。今年は初のオンライン開催となります。

日時: 3月20日(土)・21日(日) 15:15-21:15

聴講料: 2,000 円(1科目 1教授につき)、7,000 円(1日通し券) 逐次通訳付

#### 3月20日(土) ※1科目 60分

15:15~ マリー=テレーズ・ケレル(声楽)

16:30~ エマニュエル・シュトロツセ(ピアノ)

17:45~ クレール・デゼール(ピアノ)

19:00~ エリック・ベルシヨ(ピアノ)

20:15~ ジャン・フェランディス(フルート)

#### 3月21日(日)

15:15~ レジス・パスキエ(ヴァイオリン)

16:30~ ブルーノ・パスキエ(ヴィオラ)

17:45~ オリヴィエ・シャルリエ(ヴァイオリン)

19:00~ アンリ・ドウマルケット(チェロ)

20:15~ フローラン・エオー(クラリネット)

※受講生のインタビューや、オンライン公開レッスンの様子など、ご取材いただけましたら幸いです。



### ■ 現代音楽特別公開講座

同世代の中でも最も多く作品が演奏されているフランス人作曲家の1人であるエリック・タンギー氏を招き、特別公開講座をウェビナーとして開講します。

日時: 3月24日(水) 19:00-21:00

聴講料: 3,000 円 逐次通訳付

### ■ 特別講座「初見」

「特別講座」として、フランス音楽教育において重視されている「初見」を紹介するウェビナーを開催します。パリ国立高等音楽院で同科目の指導を行っているディアナ・リゲティ教授を迎え、フランスにおける初見教育のメソッドやテクニックを紹介します。

日時: 3月26日(金) 17:30-19:30

聴講料: 3,000 円 逐次通訳付

## 参考資料①: 京都フランス音楽アカデミー これまでの歩み

京都フランス音楽アカデミーは、ヴァイオリニスト森悠子氏と当時の関西日仏学館(現アンスティチュ・フランセ関西)館長ミッシェル・ワッセルマン氏の主導により、1989年に発足した日仏音楽交流事業です。

### これまでの開催日程

第1回 1990年3月22日～ 4月3日	第16回 2005年3月22日～ 4月3日
第2回 1991年3月26日～ 4月7日	第17回 2006年3月21日～ 4月2日
第3回 1992年3月24日～ 4月5日	第18回 2007年3月21日～ 4月2日
第4回 1993年3月23日～ 4月4日	第19回 2008年3月21日～ 4月2日
第5回 1994年3月22日～ 4月3日	第20回 2009年3月21日～ 4月2日
第6回 1995年3月21日～ 4月2日	第21回 2010年3月21日～ 4月2日
第7回 1996年3月26日～ 4月7日	第22回 2012年3月18日～3月30日
第8回 1997年3月25日～ 4月6日	第23回 2013年3月21日～4月2日
第9回 1998年3月24日～ 4月5日	第24回 2014年3月20日～4月1日
第10回 1999年3月23日～ 4月4日	第25回 2015年3月20日～4月1日
第11回 2000年3月21日～ 4月2日	第26回 2016年3月22日～4月3日
第12回 2001年3月20日～ 4月1日	第27回 2017年3月21日～4月2日
第13回 2002年3月23日～ 4月4日	第28回 2018年3月20日～4月1日
第14回 2003年3月22日～ 4月3日	第29回 2019年3月19日～3月31日
第15回 2004年3月22日～ 4月3日	

※2011年3月20日～4月1日に予定していた第22回は東日本大震災の影響により中止

※2020年3月17日～29日に予定していた第30回は新型コロナウイルス感染拡大により中止

## 参考資料②： 京都フランス音楽アカデミー 過去受講生の活躍

1990年の初回開催以来これまでに延べ2600人以上が当アカデミーを受講し、国内や海外で多数活躍しています。

### ヴァイオリニスト 小林美恵さん

(90年ヴァイオリン/94年室内楽受講生)より

【京都フランス音楽アカデミー30周年に寄せて】

第1回の京都フランス音楽アカデミーに参加したことは、私の人生を大きく変えました。アカデミーで先生方に出会い、レッスンで学んだことは私の世界を広げ、今も私の礎となっています。アカデミーが、これからも若者が未来を開いていく指針となることを心から願っております。



©Akira Muto

- 1990年： **小林美恵さん** (90年受講生/ヴァイオリン、94年受講生/室内楽) ロン=ティボー国際コンクールヴァイオリン部門で優勝 (日本人初)
- 1992年： **玉井菜摘さん** (92年受講生/ヴァイオリン) プラハの春国際コンクールヴァイオリン部門優勝
- 1993年： **馬淵昌子さん** (90年、91年受講生/ヴィオラ) 第42回ミュンヘン国際音楽コンクールヴィオラ部門3位
- 1996年： **瀬崎明日香さん** (91年、92年、94年、98年、99年受講生/ヴァイオリン) ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクール第4位
- 1998年： **高木和弘さん** (91年受講生/ヴァイオリン) ジュネーヴ国際コンクール第3位 (1位なし)
- 1998年： **千々岩英一さん** (92年受講生/ヴァイオリン) パリ管弦楽団の副コンサートマスターに就任
- 2000年： **阿藤果林さん** (91年、92年受講生/ヴァイオリン) 第47回パガニーニ国際コンクール第3位
- 2003年： **福間洸太郎さん** (00年受講生/ピアノ) 第15回クリエグランド国際ピアノコンクール第1位 (日本人初)
- 2003年： **阿藤果林さん** (91年、92年受講生/ヴァイオリン) パリ・オペラ座管弦楽団の副コンサートマスターに就任
- 2005年： **中木健二さん** (99年～03年受講生/チェロ) 第5回ルトスワフスキ国際チェロコンクール優勝
- 2006年： **米元響子さん** (01年～03年受講生/ヴァイオリン) 第4回モスクワ・パガニーニ・ヴァイオリン・コンクール優勝
- 2006年： **遠藤真理さん** (96年、02年、05年受講生/チェロ) プラハの春国際コンクール チェロ部門 第3位 (1位なし)
- 2006年： **高木和弘さん** (91年受講生/ヴァイオリン) 東京交響楽団のコンサートマスターに就任 (2012年まで在任)
- 2007年： **中木健二さん** (99年～03年受講生/チェロ) 、フランスの“Note & Bien”チェロ国際コンクールで優勝

- 2007年： **吉田誠**さん（06年受講生／クラリネット）第5回東京音楽コンクール木管部門 第1位及び聴衆賞
- 2008年： 第77回日本音楽コンクールのチェロ部門で**伊東裕**さん（06～10年、12年受講生／チェロ）が出場者中最年少（16歳）ながら第1位と徳永賞を、ヴァイオリン部門で**石上真由子**さん（07年～10年、16年受講生／ヴァイオリン）が第2位と岩谷賞（聴衆賞）、E.ナカミチ賞を受賞
- 2009年： 神戸国際フルートコンクールの特別賞「現代音楽最優秀演奏賞」を**古田土明歌**さん（07年受講生／フルート）が受賞
- 2009年： 第19回青山音楽賞で**堀江牧生**さん（07年、08年受講生／チェロ）が新人賞を、チェロクラスの伴奏を長らく務めていただいているピアニスト**山口博明**さん（01年受講生／ピアノ室内楽）が音楽賞をそれぞれ受賞
- 2010年： **中木健二**さん（99年～03年受講生／チェロ）がカルテット“Quatuor Raphael”で第6回ボルドー弦楽四重奏国際コンクール第2位
- 2012年： **初田章子**さん（01年、04年受講生／フルート）第21回青山音楽賞受賞
- 2013年： **網守将平**さん（13年受講生／作曲）第82回日本音楽コンクール作曲部門 第1位
- 2013年： **牧野葵美**さん（04、05、07年受講生／ヴィオラ）第22回青山音楽賞 新人賞 受賞
- 2014年： **吉田南**さん（14年受講生／ヴァイオリン）第83回日本音楽コンクール ヴァイオリン部門 第1位、岩谷賞（聴衆賞）
- 2014年： **福田廉之介**さん（13年受講生／ヴァイオリン）メニューイン国際コンクール ジュニア部門優勝
- 2015年： **周防亮介**さん（13、14年受講生／ヴァイオリン）第25回出光音楽賞 受賞
- 2015年： **藪田翔一**さん（12年受講生／作曲） ジュネーブ国際音楽コンクール作曲部門 優勝
- 2016年： **藪田翔一**さん（12年受講生／作曲）、**山根一仁**さん（13年、14年受講生／ヴァイオリン）第26回 出光音楽賞 受賞
- 2016年： **橘爪恵梨香**さん（07年、09年受講生／オーボエ）第85回日本音楽コンクールオーボエ部門 第1位、岩谷賞（聴衆賞）
- 2016年： **城戸かれん**さん（2012～14、16～18年受講生／ヴァイオリン）カール・ニールセン国際ヴァイオリンコンクール第4位
- 2017年： **北村陽**さん（17年受講生／チェロ）第10回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール優勝
- 2017年： **荒井優利奈**さん（12年、13年受講生／ヴァイオリン）プラハの春国際音楽コンクール第2位
- 2017年： **香月麗**さん（13、14、17年アカデミー受講生／チェロ） 第86回日本音楽コンクールチェロ部門第1位
- 2018年： ドイツ公共放送ARD主催の「第67回ミュンヘン国際音楽コンクール」ピアノとヴァイオリン、チェロによる三重奏部門で、元受講生2名（**小川響子**さん／06年～15年受講生／ヴァイオリン、**伊東裕**さん／06～10年、12年受講生／チェロ）を含む「葵トリオ」が第1位。同部門では日本人として初入賞
- 2019年： **毛利文香**さん（15年受講生／ヴァイオリン）モントリオール国際音楽コンクール第3位
- 2019年： **高木日向子**さん（12年、13年受講生／作曲） ジュネーブ国際音楽コンクール作曲部門 優勝